

2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年12月15日

上場会社名 株式会社イメージ・マジック 上場取引所 東
 コード番号 7793 URL https://imagemagic.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山川 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 栗原 俊幸 TEL 03(6825)7510
 四半期報告書提出予定日 2023年12月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の業績 (2023年5月1日～2023年10月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	3,286	23.7	294	708.4	293	709.8	193	780.9
2023年4月期第2四半期	2,655	△2.0	36	△89.3	36	△89.3	22	△91.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	83.84	77.32
2023年4月期第2四半期	9.52	8.75

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	2,710	1,508	55.6
2023年4月期	2,335	1,313	56.2

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 1,508百万円 2023年4月期 1,313百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00			
2023年12月期 (予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の業績予想 (2023年5月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,347	—	274	—	272	—	154	—	66.58

(注1) 当社は2023年7月28日開催の第28期定時株主総会で、「定款一部変更の件」が承認され、当期より決算期を4月末日から12月末日に変更しました。決算期変更の経過期間となる2023年12月期は2023年5月1日から2023年12月31日の8ヵ月決算となるため、通期の対前期増減率を記載していません。

(注2) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期2Q	2,313,671株	2023年4月期	2,312,353株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	56株	2023年4月期	33株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期2Q	2,312,897株	2023年4月期2Q	2,311,106株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当社は、「個性と創造性溢れる豊かな社会作りに貢献します。」を経営理念として、システムを活用したモノづくりのDX会社として事業を展開しております。

当社の展開するサービス内容としては、インターネットを利用して行うアパレルや雑貨を主とした商品へのオンデマンドプリントサービス、及びオンデマンドプリントの仕組みであるソフトウェアやハードウェアをアパレルメーカー、印刷会社などの事業者へ提供するソリューションサービスであります。これらの実現のために、小ロット受注に対応したソフトウェアと、システムで制御できるハードウェアの開発を進め、ワークフローのDX化を推進しております。また、地球環境に対する負荷の低減に向けて、SDGsへの意識が高まるなか、当社も環境に配慮したモノづくりで社会に貢献できるよう努めております。

当社の属するオンデマンドプリント業界におきましては、コロナ禍を契機として人々の生活様式の変化が加速し、オンラインの消費活動が定着したことにより衣料・服飾雑貨及び生活雑貨等のEC市場は急成長を遂げ、その市場規模の拡大が続いております。

このような環境の中、オンデマンドプリントサービスでは、様々な顧客ニーズに対応し、オンデマンド生産できるアイテムを拡充すべく新商品の取扱いを強化し、自社ECサイトの「オリジナルプリント.jp」が好調に推移しました。ソリューションサービスではハードウェアのオンデマンド転写プリンター「Trans Jet」の消耗品売上高が前期より大幅に増加しました。

当第2四半期累計期間において、オンデマンドプリントサービスの売上高は2,994,104千円（前年同期比22.6%増）となりました。

また、ソリューションサービスの売上高は292,226千円（前年同期比36.3%増）となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は3,286,330千円（前年同期比23.7%増）、営業利益は294,379千円（前年同期比708.4%増）、経常利益は293,374千円（前年同期比709.8%増）、四半期純利益は193,910千円（前年同期比780.9%増）となりました。

なお、当社はオンデマンドプリントソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。

（2）財政状態に関する説明

（流動資産）

当第2四半期会計期間末における流動資産は1,782,310千円となり、前事業年度末と比較して349,938千円の増加となりました。これは主に売掛金及び契約資産の増加164,222千円、現金及び預金の増加94,884千円によるものであります。

（固定資産）

当第2四半期会計期間末における固定資産は928,357千円となり、前事業年度末と比較して25,714千円の増加となりました。これは主に投資その他の資産の工場の新設等に係る敷金の増加19,265千円によるものであります。

（流動負債）

当第2四半期会計期間末における流動負債は852,595千円となり、前事業年度末と比較して70,017千円の増加となりました。これは主にその他に含まれる設備投資の未払金の減少132,815千円があったものの、買掛金の増加86,648千円、未払法人税等の増加89,962千円によるものであります。

（固定負債）

当第2四半期会計期間末における固定負債は349,929千円となり、前事業年度末と比較して110,860千円の増加となりました。これは主に新規借入による長期借入金の増加118,396千円によるものであります。

（純資産）

当第2四半期会計期間末における純資産は1,508,143千円となり、前事業年度末と比較して194,775千円の増加となりました。これは主に四半期純利益の計上193,910千円による利益剰余金の増加によるものであります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は774,423千円となり、前事業年度末と比較して94,884千円の増加となりました。

当第2四半期四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、262,035千円（前年同期は6,733千円の使用）となりました。

これは主に、減価償却費98,491千円、税引前四半期純利益286,366千円があった一方で、主にキャッシュ・フロー減少要因として売上債権及び契約資産の増加164,222千円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、290,596千円（前年同期は203,242千円の使用）となりました。

これは主に、工場の機械装置の積極的な設備投資による有形固定資産の取得による支出255,148千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、123,445千円（前年同期は98,084千円の使用）となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出64,024千円があった一方、長期借入による収入200,000千円があったことによるものです。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2023年6月14日に公表しました業績予想の修正を行っております。詳細につきましては本日（2023年12月15日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年4月30日)	当第2四半期会計期間 (2023年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	679,539	774,423
売掛金及び契約資産	388,360	552,583
商品及び製品	51,822	75,157
仕掛品	31,452	42,863
原材料及び貯蔵品	168,907	172,903
その他	112,911	165,209
貸倒引当金	△621	△828
流動資産合計	1,432,372	1,782,310
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置(純額)	294,108	387,576
その他(純額)	427,310	330,839
有形固定資産合計	721,419	718,416
無形固定資産	59,758	68,781
投資その他の資産	121,465	141,160
固定資産合計	902,642	928,357
資産合計	2,335,015	2,710,668
負債の部		
流動負債		
買掛金	185,746	272,394
1年内返済予定の長期借入金	80,574	98,154
未払法人税等	15,595	105,557
賞与引当金	29,976	34,552
商品保証引当金	9,826	9,159
その他	460,859	332,777
流動負債合計	782,577	852,595
固定負債		
長期借入金	145,290	263,686
資産除去債務	35,882	40,044
その他	57,897	46,199
固定負債合計	239,069	349,929
負債合計	1,021,647	1,202,524
純資産の部		
株主資本		
資本金	301,772	302,222
資本剰余金	476,006	476,456
利益剰余金	535,662	729,572
自己株式	△73	△107
株主資本合計	1,313,368	1,508,143
純資産合計	1,313,368	1,508,143
負債純資産合計	2,335,015	2,710,668

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)
売上高	2,655,810	3,286,330
売上原価	1,808,599	2,045,881
売上総利益	847,210	1,240,449
販売費及び一般管理費	810,794	946,070
営業利益	36,416	294,379
営業外収益		
受取手数料	—	600
補助金収入	1,804	—
その他	489	893
営業外収益合計	2,294	1,493
営業外費用		
支払利息	2,089	1,722
支払手数料	—	651
その他	392	124
営業外費用合計	2,481	2,498
経常利益	36,228	293,374
特別利益		
有形固定資産売却益	1,315	—
特別利益合計	1,315	—
特別損失		
固定資産除却損	904	7,007
特別損失合計	904	7,007
税引前四半期純利益	36,639	286,366
法人税等	14,626	92,456
四半期純利益	22,012	193,910

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	36,639	286,366
減価償却費	94,072	98,491
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	248	207
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,709	4,575
商品保証引当金の増減額 (△は減少)	—	△667
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,315	—
補助金収入	△1,804	—
支払利息	2,089	1,722
固定資産除却損	904	7,007
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△59,895	△164,222
棚卸資産の増減額 (△は増加)	27,854	△53,435
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,301	△57,049
仕入債務の増減額 (△は減少)	64,419	86,648
前受金の増減額 (△は減少)	1,798	△6,273
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△88,783	32,790
その他	△130	27,945
小計	72,088	264,107
利息の支払額	△2,102	△1,809
補助金の受取額	1,804	—
法人税等の支払額	△78,528	△214
その他	4	△47
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,733	262,035
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△182,188	△255,148
有形固定資産の売却による収入	5,207	—
無形固定資産の取得による支出	△17,806	△16,182
敷金及び保証金の回収による収入	—	2,432
敷金及び保証金の差入による支出	△8,164	△21,698
その他	△290	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△203,242	△290,596
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△65,154	△64,024
リース債務の返済による支出	△33,882	△13,395
新株予約権の行使による株式の発行による収入	952	899
その他	—	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△98,084	123,445
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△308,060	94,884
現金及び現金同等物の期首残高	955,945	679,539
現金及び現金同等物の四半期末残高	647,885	774,423

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率等に乗じて計算しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間（自 2022年5月1日 至 2022年10月31日）

当社は、オンデマンドプリントソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期累計期間（自 2023年5月1日 至 2023年10月31日）

当社は、オンデマンドプリントソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。